「江戸川ナンバー」申請検討 25年交付開始を目標に

#東京 #関東

2022/6/9 2:00 [有料会員限定]

東京都江戸川区は22年度の申請を目標に区民アンケートを実施する（江戸川区役所）

東京都江戸川区は8日、自動車のご当地ナンバーに「江戸川」を追加するよう国土交通相に申請する検討を始めたと発表した。周辺の区で導入が進み、江戸川区でも導入を希望する住民の声が高まっているという。区は今後、区民アンケートで意見を募る。2022年度中に申請し、25年5月の交付開始を目指す。

現在、区民が所有する車には「足立」ナンバーが交付されている。同区の登録車数は17万台で、軽自動車を含めると21万台。斉藤猛区長は記者会見で「住民に江戸川への愛着を持ってもらいたい」とご当地ナンバーへの期待を述べた。

国交省は4月、3回目のご当地ナンバーの募集を始めた。申請には、交付対象地域の住人の半数以上が合意し、登録車10万台以上か、軽自動車を含めて17万台以上あるなどが条件で、江戸川区は台数の条件は満たしている。

ご当地ナンバーは全国58地域で導入済みで、東京23区内ではこれまでに「江東」「世田谷」など5つが交付されている。